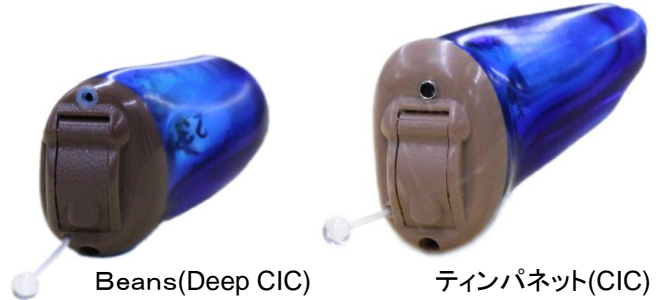
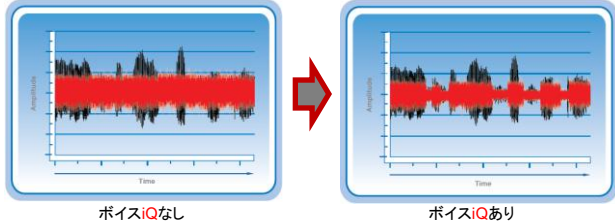


ビーンズ
Beans Deep CIC
iQ11・**iQ9**・**iQ7**

ボイスiQの効果概念図



Beans(Deep CIC)

ティンパネット(CIC)

(同じ印象から作成)

<サウンドイメージング>

- SシリーズiQ 11 Beans:
16チャンネル/16バンド
- SシリーズiQ 9 Beans:
12チャンネル/12バンド
- SシリーズiQ 7 Beans:
8チャンネル/8バンド

<ボイスiQ>

- ・会話の音節間に存在するノイズを、超高速かつ的確に抑制します。
- ・スペクトルノイズ制御と、ダイナミック・ボイス検出の二つのアルゴリズムをチャンネル毎に適用し、SN比がプラスの時に作用します。
- ・聞くための努力と精神的ストレスを低減し、より改善した音質と聞き取りやすさ、そして騒音下での会話の明瞭度を提供します。

<音響シーンアナライザー>

・オーディオスケープ

- 様々な環境音を補聴器が識別、分類し、自動的にノイズを抑制します。
- SシリーズiQ 11 Beans: 最大20dB抑制
- SシリーズiQ 9 Beans: 最大10dB抑制
- SシリーズiQ 7 Beans: 最大5dB抑制

・T2オンデマンド

- 電話回線を通じて、自宅にいながらにして補聴器の基本的な調整ができ、ユーザー様の利便性がさらに高まります。
- ※お使いの電話回線の状況によっては、ご利用になれない場合があります。

・T2リモート

- 携帯電話を利用して、ボリューム調整とメモリーの切換えができます。
- ※お使いの携帯電話によっては、ご利用になれない場合があります。

<リスニング対応メモリー (オプション)>

- ・テレビ観賞に適したメモリー設定が可能
- ・iQ11では、複数の音楽ジャンルで上質な音質と楽しみを提供する音楽ジャンルメモリーが選択できます。
- ※オートマッチホンの設定はありません。

<ピュアウェーブ フィードバック エリミネータ>

- ・クラス最高のハウリングキャンセレーション
- ・オープンフィッティングにおいて、幅広い適応範囲と使用可能な高周波数ゲイン

<ライブREM>

- ・補聴器装着状態でのREM特性を正確に測定し、規定したターゲットに簡単に一致させることができます。
- ・よりよい初回フィッティングが可能です。
- ※内部部品の構成上、外耳道の大きさ、形状によってはご利用になれない場合があります。

<ボイスお知らせ音>

- 電池交換時期、メモリー切換え、自己診断の結果など、補聴器の状態を音声(日本語/外国語 男声/女声)でお知らせします。

<お知らせ音>

- 電池交換時期やメモリー切換えなどをユニークな音でお知らせします。

<自己診断機能> iQ11のみ

- 補聴器のマイク、レシーバ、回路の故障診断が行えます。

<リマインダー機能> iQ11のみ

- アフターフォローのための来店目安時期を、補聴器がボイスお知らせ音、またはお知らせ音で通知します。

<サウンドポイント> **New** iQ11のみ

- ・ユーザー様ご自身が、直感的なマウス操作で調整に関与できます。
- ・言葉だけでは伝わりにくい、音質への微妙なこだわりも反映できる、新時代のユーザー参加型フィッティングツールです。
- ・マウスのほか、調整用パソコンとの無線LAN接続で、iPadのご利用も可能です。
- ※iPadと無線LAN環境の設定が別途必要です。(iPadはApple Inc.の商標です。)

<ライブ 3D スピーチマッピング> iQ11のみ

- ・補聴器の有効性を視覚的に実感できる、効果的なカウンセリングツールです。
- ・会話をはじめとする音声入力に対し、補聴器が行う処理をリアルタイムで表示します。
- ・3D表示では、時間軸により調整過程を確認することができます。
- ※お使いのパソコンの性能によっては、3D表示が出来ない場合があります。

<ライブスピーチマッピング>

- 会話をはじめとする音声入力に対し、補聴器が行う処理をリアルタイムで表示する、効果的なカウンセリングツールです。

<オートパス>

- ・簡単に一連の調整を実行します。

<快適さ検証>

- 補聴器の調整終了後、小さな音が充分聞こえているか、大きな音が不快でないかを周波数ごとに確認できます。

<In-Situ オーディオグラム>

- 補聴器を装着した状態で聴力域値と不快域値(UCL)の確認ができ、その結果を基にベストフィットまたはターゲットの更新が行えます。

<データログ>

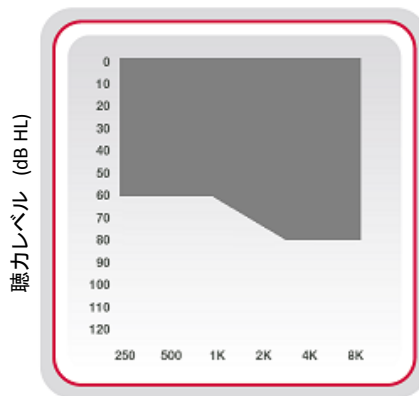
- ・補聴器の使用履歴を記録し、ユーザー様の使用状況を的確に把握できます。
- ・インスパイア-OSIによる分析で、よりよい調整方法を提案します。

SシリーズiQ Beans 製品仕様

適応聴力範囲

		JIS	ANSI
適応聴力範囲		軽度～中等度	
適応聴力レベル (dB HL)		60	
90dB最大出力音圧 レベル (dB SPL)	ピーク	123	110-111
	1600Hz	115	-
最大音響利得 (dB)	ピーク	43-48	35-40
	1600Hz	40-45	-
等価入力雑音レベル (dB SPL)		<32	
使用電池		PR536(10A)	
電池の電流 (mA)		0.95-1.2	
電池寿命(時間)		55-70	

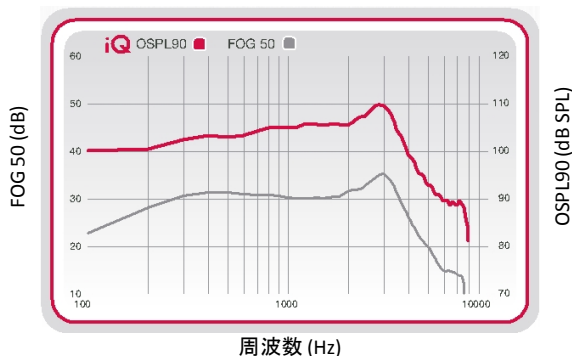
- このデータはJIS C 5512(2000)、ANSI S 3.22(2003)に基づいて測定されています。
- 実際の電池寿命は使用状態によって変化します。
- 改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。



周波数 (Hz)

特性表

マトリクス110/35(最大出力/利得)における
90dB最大出力音圧レベル: OSPL90
最大音響利得: FOG50
※2 cm³ カブラ測定



周波数 (Hz)

機能早見表

S series iQ¹¹ S series iQ⁹ S series iQ⁷

機能	S series iQ ¹¹	S series iQ ⁹	S series iQ ⁷	
周波数調整	16	12	8	
チャンネルバンド	16	12	8	
ライブREM ※1	○	○	○	
自己診断機能	◎	—	—	
In-Situオーディオグラム	◎	◎	◎	
オートマチックホン	—	—	—	
お知らせ音	ボイス/トーン			
アダプティブお知らせ音	◎	◎	◎	
ハウリング防止機能	ピュアウェーブ フィードバック エリミネータ			
ファイン チューニング	◎	◎	◎	
サウンドポイント	◎	—	—	
ライブ スピーチマッピング	3D可	◎	◎	
音響シーン アナライザー	プレミアム	アドバンスド	セレクト	
ボイス iQ (最大抑制レベル dB)	5段階 (12)	3段階 (8)	オン・オフ (6)	
オーディオスケープ	静寂	5段階	3段階	オン・オフ
	風	5段階	3段階	オン・オフ
	機械騒音	5段階	3段階	オン・オフ
	騒音	データログで確認可	データログで確認可	データログで確認可
騒音下の音声	データログで確認可	データログで確認可	—	
	T2リモート / T2オンデマンド	◎	◎	◎
圧縮特性	ニーポイント調整	◎	◎	◎
	圧縮比調整	◎	◎	◎
	時定数	遅い・中間・早い	遅い・中間・早い	中間
データログ	◎	◎	◎	
パワーオン遅延(秒)	—	1 / 7 / 15	—	
リスニング対応メモリー	—	オプション	—	
対応インスパイアOS	—	Inspire 2011 以降	—	

※1 外耳道の大きさ、形状によってはご利用になれない場合があります。

補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。
しかし、装着者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。